

Adobe Illustratorで描く斜視図のワークショップ

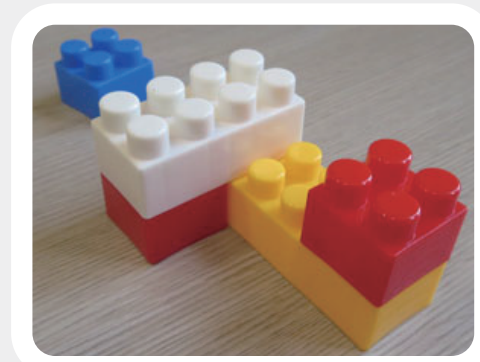
～斜視図とIllustratorの操作を学ぶ！ 実際に描いてみる！ 参加型の勉強会！～

開催概要

今回は第4回の研究会で作成したブロックのおもちゃの正投影図を元に、斜視図の作成を行います。まず最初に、一時間ほど斜視図のミニセミナーを行います。その後3、4名のグループに分かれて作図に取り組んで頂きます。最後に全員で、グループごとに作図した図面の寸評を行います。このワークショップでは作図の方法を学ぶことと、参加者同士の意見交換と交流を図ることが主な目的です。 ※第5回からの参加でも問題ありません。

当日の日程

- 1.斜視図の基礎レクチャー (13:00～14:00)
- 2.グループごとに作図 (14:10～16:00)
 - a: 斜視図の作成
 - b: 組立図の作成
 - c: 使用例の作成
- 3.グループごとに発表 (16:10～17:00)



作成内容

- ◆ おもちゃの特徴は突起と窪みが合わさることで、多様な形状を作って遊べるものです。このような特徴が分かる図面を描いてください。
- ◆ 最低限ブロックの1セット(ワンピース)を描く。
- ◆ ブロックの組み合わせり方が分かる、組み立て図を描く。
- ◆ 手を描き入れた使用例を描く。(手の表現を考える)
デジタルカメラをお貸ししますので、写真トレースなどして描いてください。

※注意

- ◆ 当日の状況により、内容や時間が変更することもありますので、予めご了承ください。
- ◆ パソコンは人数分確保できません。
- ◆ 各グループにノートパソコンが一台で、代わり番子に描くイメージです。
- ◆ 一人ひとりに、付きっきりでパソコンの操作を教えることを目的としていません。

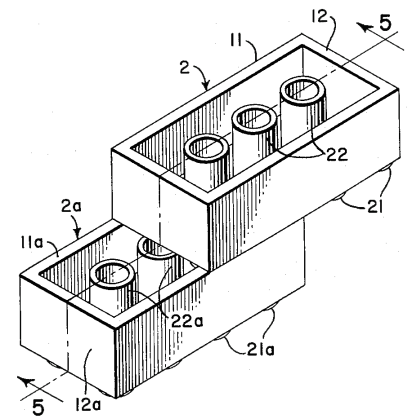
参加対象者

- テクニカルイラスト及び特許図面を作成している方、また本研究会に興味のある方。
- 興味をお持ちの方であれば、どなたでも参加可能です。
- 第4回と関連したテーマですが、第5回からの参加でも問題ありません。
- 図面作成の経験がない方でも参加可能です。(本会に初めてのご参加も歓迎です)
- ベテランの方であれば、自分の方法と他の方のやり方を比べると参考になると思います。図面作成者の意見交換の場としても活用してください。

用意するもの

- メモを取れる筆記具など
- Illustratorの操作を学びたいとお考えの方で、ソフトの入ったノートパソコンをお持ちの方は、出来るだけお持ちください。
- Illustrator以外の作図ソフトを使用しても問題ありませんが、操作のレクチャーはできないと思います。

※質問は、下記フォームメールより送信ください。



日時 2014年 11月 8日(土) 13:00 ~ 17:00

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター (センター棟: 411)
(東京都渋谷区代々木神園町3-1) <http://nyc.niye.go.jp/>

参加費 JAVC会員:無料 一般:1,000円(参加申し込み要)
※先着順、定員になり次第締め切り

申し込み <http://www.javc.gr.jp/>
JAVCホームページ:特許図面研究会案内のフォームメールより申し込みください。

※研究会終了後に懇親会を予定しております。
参宮橋駅周辺 3000円程、1時間半程 (出欠は当日取ります)